

おおたかの森こども図書館より、図書館司書が選んだ15冊の乳児向けおすすめ絵本を再びお届けします。前回に引き続き、このブックセットは、流山の子どもたちが、読書に親しむ機会を増やすために作成されました。

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにします。言葉の意味を理解できない月齢の赤ちゃんも、大人が読んでくれる声に耳をかたむけたり、絵本の絵をじっと見つめていたりします。赤ちゃんは、まわりの人たちに声をかけてもらうことが大好きです。子どもたちに本を読んであげてください、大人も本の楽しさを知ることができます。この絵本で、子どもたちが本の楽しさを知り、将来にわたり本と友達になってくれますように、そして、図書館に来てくれますように！

タイトル	著者	出版社
10ぱんだ	岩合日出子・ぶん 岩合光昭・しゃしん	福音館書店
どうやってねるのかな	藪内正幸・著	福音館書店
ふしぎなたまご	ディック・ブルーナ・ぶん・え	福音館書店
ひよこさん	征矢清・さく 林明子・え	福音館書店
くっついた	三浦太郎・作・絵	こぐま社
まり	谷川俊太郎・文 広瀬弦・絵	クレヨンハウス
かおかおどんなかお	柳原良平・作・絵	こぐま社
どうすればいいのかな？	わたなべしげお・ぶん おおともやすお・え	福音館書店
いろいろバス	tupera tupera・さく	大日本図書
はぐ	佐々木マキ・さく	福音館書店
ペンギんたいそう	齋藤楨・さく	福音館書店
れいぞうこ	新井洋行・作・絵	偕成社
パンツのはきかた	岸田今日子・さく 佐野洋子・え	福音館書店
カレーライス	小西英子・さく	福音館書店
ぴょーん	まつおかたつひで・作・絵	ポプラ社